

化粧品受託製造産業欄

精度
強み

ペン型容器充填機導入

高粘度処方の量産も



化粧品OEM/ODMの
ジャパンビューティプロダ
クツ(東京都中央区)は、
高精度ペン型容器充填機を
導入し、リキッドアイライ
ナーやリキッドアイブロウ
向け処方の提案を強化して
いる。従来は充填が難しか
った高粘度や高顔料処方な
も対応可能で、高機能な
ン型製品の開発ニーズへの
対応力を高めている。

同社が導入した充填機
は、充填誤差を±0.02グ
ラム以下に抑える高い充填
精度を備えるほか、中綿容
器と直充容器の双方に対
応。皮膜形成剤を多く配合
したウォータープルーフ・
スマッジプルーフ処方や、
高顔料処方でも安定した充
填を可能にした。これによ
り、目尻までかすれにくい

アイライナーや、極細フイ
ンで自然な眉を描けるアイ
ブロウなど、高機能なペン
型製品の提案を拡充する。

また、充填位置を決める
ガイドとニードルを一体化
した構造により、充填位置
のずれを抑制、分解洗浄が
容易な設計としたことで、
品種切り替え時の作業負担
を軽減することも、多品
種生産や複数SKU展開に
も対応しやすくなった。生産
効率の向上やコスト低減に
もつながるとしている。

同社によれば、近年のアイ
メイク市場では、「落ち
にくい」「じみにくい」描
きやすさといった機能性
に加え、毛を一本一本描き
足せるような自然な仕上がり
を実現するリキッドペン
型製品への需要が高まって
いる。一方で、こうした製
品は微細な充填口へ一定量
を正確に充填する必要があ
り、製造工程が難しいこと
から、高粘度処方や高濃度
顔料を配合した処方では量
産化が課題となっていた。

同社では、リキッドアイ
ライナーやアイブロウに加
え、まつ毛美容液などアイ
メイク関連製品の提案も進
めており、処方設計からサ
ンプル作製、量産まで一貫
して対応。「作りたい処方
はあるが製造できるか分か
らない」といった企画段階
からの相談にも応じ、処方
の選択拡大を通じてプラ
ント開発を支援していくと
している。